

助役就任あいさつ



助 役 一 誠
大 須 賀

このたび、はからずも助役にご選任いただき、身に余る光栄と共に、その重席に身の引締まる思いであります。

助役の職務につきましては、町長を補佐し、その補助機関たる職員の間担任する事務を監督し、あるいは町長の職務を代理する極めて重要な職務であると認識しております。

今日、市町村を取り巻く行財政環境が大変厳しい状況の中で、新しい改革が求められており、直接仕事に携わる職員の意識改革が重要であります。各々がやりがいのある、「愛する町」幸田町のために最大限の力を発揮することが出来るような環境づくりを考えたいと思います。また、公務員は全体の奉仕者として、町勢発展はもとより、町民の皆様への心の

9月6日開催の議会定例会において選任の同意を得て、助役に大須賀一誠氏（上六栗区）が就任しました。

こもつたよりよいサービスを提供できるように職員一丸となり努力したいと思っております。

もとより微力ではございますが全力を傾注し職務に精励いたす所存でございます。なにとぞ一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願いを申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

金澤前助役 坂本前収入役が 退任されました

金澤満前助役・坂本邦夫前収入役が9月7日付けをもって退任されました。

新教育委員に

高橋敏文氏



教育委員
高橋 敏文

このたび教育委員会の委員という大役を引き受けることとなり、身の引き締まる思いがいたします。

ご承知のとおり、子どもは学校・家庭・地域が育てると言われています。学校では基礎知識を学び、家庭ではしつけ・家族の大切さを学び、地域においては遊び・行事等を通じて生活のルール・人との関わりを学ぶことにより、バランスのとれた人間性豊かな子どもが育つものと思えます。最近では、子どもが犯罪に巻き込まれる痛ましい事件が多く発生しています。最近では、その原因が誠に身勝手な考えに基づいており、残念でなりません。学校・家庭・地域・行政の連携のもと、次代を負う子どもたちが人間性豊かに育ってくれることを願っています。

教育に関して、特別な知識は持っていないませんが、過去の経験を基に自分なりに努力して、少しでも貢献できればと考えていますので、ご指導のほどをお願いいたします。

交通事故防止に 向けた県知事から のメッセージ

県民の皆様へ 交通事故防止のお願い

県民の皆様、愛知県は年初から交通事故死者数全国ワースト1位が続いています。

交通事故は、いたいけななお子さん、将来への夢を抱く若者、家族の柱となるお父さんやお母さん、そしてこれまで一生懸命生きてこられたお年寄りの尊い命を一瞬にして奪い去ります。

死亡事故に至らなくとも、大変な怪我をされ、心身ともに苦痛の毎日を過ごされる方もいらつしやいます。

ご本人の無念さはもとより、そのご家族や関係者の深い悲しみは想像に余りあるものがあります。

交通事故を起こしたドライバーは、一生償わなければならない大きな責任を負うことになることも、そのご家族に大きな負担を強いることとなります。

悲惨な交通事故を一件でも減らすために、愛知県では、これまで県民の皆様のご理解とご協力を得ながら



10月10日(火)から岡崎ナンバーがスタートします 10月28日(土)「秋の南公園まつり」会場で 岡崎ナンバーに交換できます

岡崎ナンバーのスタートにともない、10月28日(土)『秋の南公園まつり(岡崎市)』で120台(うち幸田町20台)の自動車ナンバーを岡崎ナンバーに交換します。あなたのクルマも岡崎ナンバーにしませんか。

対象者 町内在住で次のいずれにも該当する自動車をお持ちのかた(字光式ナンバーは除く)

- ①自家用の普通乗用自動車・小型乗用自動車・小型貨物自動車 *軽自動車は除く
- ②所有者と使用者が同一
- ③自動車検査証の住所、氏名に変更がない

定員 20人 *1人1台に限り申込み可。申込み者多数時は抽選を行い、結果は全員に郵送で通知します。

費用 1,440円(ナンバープレート実費)

申込み はがきに①郵便番号・住所②申請者氏名③普通乗用自動車・小型乗用自動車・小型貨物自動車の別④現在の自動車ナンバー⑤電話番号を記入し、〒444-0192、幸田町役場企画情報課へお申し込みください。10月13日(金)必着です。

そのほか 当選者は、10月22日(日)に幸田町役場で所定の手続きを行います。詳しくは、当選結果通知でお知らせします。

問合せ 企画情報課駅対策係(内線321)

防災遠視カメラシステムを 9月1日から 運用開始しました

役場庁舎屋上に遠視カメラを1台、広田川に水位監視カメラを2台設置し、24時間体制で災害時における画像収集し、リアルタイムで確認できます。



▶水位監視カメラ



▶遠視カメラ

問合せ 消防課防災係
63-01119

様々な取組を行ってまいりました。しかし、残念ながら交通事故死亡事故は、一向に減ってまいりません。

これから年末にかけては、交通事故が多発する時期となります。このため、県では、警察、市町村並びに関係団体の皆様とともに、一層強力な交通安全対策を展開することといたしました。秋の交通安全県民運動初日の9月21日からは「交通事故死『ストップ・ザ・ワースト』フェイナル100日作戦」も実施してまいります。

どうか、県民の皆様におかれましては、交通事故を他人事ではなく、自分自身とご家族の問題として受け止めていただき、安全運転や安全行動など交通事故の防止に最大限努力していただきますようお願い申し上げます。

平成18年9月4日

愛知県知事

神田直秋